



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2024～2025 年度 地区運営方針

未来を見据えて変化しよう～多様性を力に～



会長: 大作 貴洋 幹事: 鈴木 千代子



facebook

第2817回例会 2025年6月19日

移動例会(ココティすぎと) 12:30 点鐘

点鐘

大作会長

ロータリーソング

それでこそロータリー

四つのテスト唱和

仁部会員

会長の時間

大作会長

今 SNS 上では、2025 年 7 月に日本周辺で大災難が生じる…というウワサがあります。東日本大震災を的中させたと話題の漫画が元ネタとなっている情報らしいです。2025 年は太陽活動が活発になるため、太陽フレアの発生リスクが高まり、人工衛星の誤作動や通信障害、航空機の運航に支障が出る可能性があると言われていています。また、その影響で、人工衛星が台湾海峡に落下して大津波を引き起こすとか、隕石や大地震などという説もあります。



自分が子どもの頃は、ノストラダムスの大予言というのがあり、「1999 年 7 の月、空から恐怖の大王が降ってくる」と言われ、これは人類滅亡を暗示すると解釈されて社会現象となりましたね。現在、世界中で様々な戦争や紛争が起こっています。これが予言に関わらなければと願っております。

来週は、いよいよ最終例会として親睦バス旅行があります。午前中は、米山梅吉記念館を目指して行きますが、日本



のロータリアンにとって、聖なる場所ですから、あまりお酒の匂いをプンプンさせないよう、バスの中での飲み過ぎは避けてくださいますよう宜しくお願い致します。

幹事報告

この 1 年間何も分らず務めさせていただきましたが、皆様の友情のおかげで今日を迎えられたこと感謝申し上げます。来週の親睦バス旅行までどうぞ宜しくお願い致します。

鈴木幹事



クラブ協議会(次年度に向けて)

下津谷エレクト

フランチェスコ・アレツツォ氏が、2025-26 年度国際ロータリー会長として理事会により選出されました。

理事会は、6月8日のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長エレクトの予期せぬ辞任を受け、特別会合を開きました。RI憲典と方針に基づき、理事会は、2023年8月に行われた国際ロータリー会長指名委員会によって検討された候補者の中から、新たな会長エレクトを選出しました。

2月の2025年国際協議会で発表された2025-26年度会長メッセージである「よいことのために手を取りあおう」はそのまま継承されます。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ人びと（人種、宗教、職業を超えて）をつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。

アレツツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。ラガーサ県の National Association of Italian Dentists の副会長であり、National Trust for Italy の創設者であり、同団体で7年間ラガーサ県を代表しました。また、マルタ主権騎士団内の名誉と献身の騎士です。



30年以上のロータリー会員であるアレツツォ氏は、合同戦略計画委員会副委員長、RI理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のベネファクターでもあります。アナ・マリア・クリシオーネ夫人は、観光業界の起業家で、お二人には2人のお子さんがいます。

— 2025年6月14日

会長あいさつ文(年度計画書記載)

この度、杉戸ロータリークラブ第 55 代会長を務めることとなりました。歴史と伝統ある本クラブの会長を務めさせていただくこととなり、身の引き締まる思いでございます。



本年度は、杉戸ロータリークラブが創立 55 周年という節目を迎える特別な年でもあります。この機に、クラブの原点を見つめ直し、これまで築いてこられた諸先輩方のご尽力に深く感謝しながら、次の時代へつなげる一年としたいと考えております。

例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

また、クラブ行動計画2年目を迎える本年度は、地域社会とのつながりを一層大切に、地域に根ざした奉仕活動を通してクラブの存在感を高めてまいります。同時に、RI のデジタル化の流れに対応すべく、会員全員で My Rotary の活用を学び、実践していきたいと考えております。

加えて、姉妹クラブである中壢北区ロータリークラブや友好クラブの富岡ロータリークラブとの交流をさらに深め、国内外における相互理解と友好の輪を広げてまいります。風通しの良い、活気あるクラブ運営を目指し、会員の皆さまと心をひとつにして歩んでまいりますので、何卒一年間ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

～具体的な活動について～

- 55 周年式典開催
- 5分程度の会員卓話(ロータリー活動に関する体験・経験談)を多く取り入れる。
- 杉戸地区の歴史について学ぶ
- My Rotary の勉強会
- 親睦ゴルフ、親睦移動例会、夜間例会、左記について OB 会員への参加働きかけを行う
- 流灯まつり、杉戸夏まつり、杉戸町音楽祭、フードパントリー、サンサンシネマへの協賛、チャリティカラオケ歌謡祭主催
- 富岡 RC 例会(クリスマス例会その他)へメイクアップ
- 台湾世界大会参加

UNITE FOR GOOD 2025-26年度 定款・細則の改訂

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、次の通りである。

- 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- 五大奉仕部門に基づいて成果ある奉仕プロジェクトを実施すること
- 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
- ロータリー財団を支援すること
- クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

定款 第3条 クラブの目的 (b)

奉仕プロジェクト → **社会奉仕プロジェクト**

定款第11条 第5節

しない限り、指名に先立つ最少とも1年間、本クラブの会員でなければならない。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会に出席するものとする。免除された場合は、会長エレクトがクラブから代理の者を派遣するものとする。会長エレクトが、ガバナーエレクトからの免除を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会に出席しない場合、あるいは、免除されてもクラブの代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任しないものとする。その場合、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であるとみなした研修に出席した後任者が選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を務めるものとする。

定款 第11条 第5節 (c) 会長の資格要件

会長エレクト研修セミナー → **会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS)**

地区研修・協議会 → **クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー (CRLS)**

第2節 - 年次総会。

(a) 役員を選挙するため、現年度の収入と支出を含む中間報告および前年度の財務報告を発表するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されるものとする。

(b) 衛星クラブは、衛星クラブのための役員を選挙するため12月31日の前に年次総会を開催するものとする。

第3節 - 理事会の会合。理事会のすべての会合は30日以内に、書面による議事録を全会員が入手できるようにすべきである。

定款 第7条 第2節 (a)

毎年12月31日 → **毎年1月31日**

第5条 会合

第1節 本クラブの年次総会を12月31日までに開催し、そこで次年度の役員と理事の選挙を行う。

第2節 本クラブの例会は、次の通り開催する：毎週木曜日12時30分に開催

例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員に知らせるべく通知される。

第3節 理事会の会合は毎月開催される。理事会の臨時会合は、会長または理事2名の要請により招集され、開催にあたっては然るべき通知を行う。

細則 第5条 第1節 会合

12月31日 → **1月31日**

UNITE FOR GOOD 2025-26年度 地区補助金事業

地区補助金(普通枠) 1,300\$ (195,000円)

プロジェクト名: 新設中学校にアーカイブルーム備品、
電波時計20台寄贈

学校統廃合により、廃校となった両校の歴史を保存するための
アーカイブルーム備品の寄贈と各教室に必要な電波時計を寄贈

予算総額: 310,000円

大作年度実績報告

大作会長



親睦委員会 下半期

- 1/8 幸手中央RC賀詞交歓会(グリーンコア)
- 2/8 第6グループIM・懇親会(ココティズと)
- 2/13 3クラブ合同例会(ヤマヤ東口)
- 3/15 夜間例会・キューさん送別会
- 4/24 夜間例会(大吉)・親睦ゴルフ(東武蔵が丘)
- 5/29 春日部西RCオープン癒し例会(ヤマヤ新館)
- 6/25 親睦バス旅行予定(米山梅吉記念館)



青少年奉仕委員会

留学生カウンセラー: 日向会員

2024-25年度青少年交換派遣生 持木麻成さん 2024-25年度青少年交換留学生 マーデンさん



米山記念奨学委員会

米山奨学生 ホ ティ テウイ キュウさん
共栄大学4年 ベトナム出身



第3回チャリティカラオケ歌謡祭 カルスタ多目的ホール 9時30分開始



* 広島中学校 *

* 杉戸中学校(弦楽部) *

* 杉戸中学校(吹奏楽部) *



* 杉戸農業高校 *

* 杉戸高校 *

* 昌平中学・高校 *



すぎと子育て応援フードパントリー



社会奉仕委員会

皆様の会費から多くの支援ができました！

協賛金・寄付金 総額約138万4,047円

すぎスポ 45,000円

能登半島豪雨災害支援金 37,000円

杉戸夏祭り 50,000円

古利根川流灯まつり協賛金 100,000円

杉戸町吹奏楽部寄付(6校) 600,000円

アグリパーク年末感謝祭協賛金 10,000円

大船渡大規模山林火災支援金 35,000円

障がい者週間記念事業 30,000円

社会福祉協議会寄付(11月) 107,152円

社会福祉協議会寄付(4月) 202,695円

社会教育課寄付(サンサンシネマ) 167,200円

ロータリー財団委員会 地区補助金事業

「杉戸町ココティすぎとに倉庫・イベント用イステーブル」を寄贈

10月24日ココティすぎとにおいて贈呈式が行われました



R財団委員会・米山記念奨学委員会

ロータリー財団委員会

上半期 100\$ × 37名 下半期 100\$ × 37名 1,089,900円

ポリオ募金 535.63\$ 69,200円

合計寄付額 1,159,100円 目標100%達成

米山記念奨学委員会

上半期 10,000円 × 37名 下半期 10,000円 × 35名 720,000円

普通寄付 上半期:2,500円 × 37名 下半期:2,500円 × 35名 180,000円

合計寄付額 900,000円 目標100%達成

会員報告

仁部会員

私は「南無妙法蓮華經」という宗派に属しております。毎年11月1日から翌年2月10日までの100日間、市川市にある大荒行堂で行われる荒行が有名です。私は当初から南無妙法蓮華經の7文字である7回この修行をするのを目標としておりました。ところが、残りあと1回という年に、何を思ったか倅二人が荒行をしたいと言い出し、私はこれを譲ることにしました。命がけの厳しい修行なので、本人の強い意志があるこの時でないとできないと思ったからです。



その後、私は議員になってしまったので、残り1回の修行をそろそろと考えている時、それは、ちょうど新型コロナの時でしたが、若い人の指導をしてくれないだろうかと言われ、指導者にシフトすることを決めました。

この荒行は、伝師(阿闍梨)の指導のもとで行われ、修行僧は全て伝師及び副伝師の命に従います。

日蓮宗の荒行は五行(500日)で免許皆伝となりますが、更に入行を終えた僧侶は、伝師になる資格を得ます。私は現在、5名いる副伝師の中の筆頭副伝師として指導にあたっています。

私達指導者は2時15分起床で、朝の点検とコロナ禍以来1日3回の検温を致します。そして午前3時、6時、9時、正午、午後3時、6時、11時と7回の冷水を浴びる修行を行い、他の時間は、法華經の読經と撰法華經の写經を続けます。食事は、1日2回、薄い白粥とたくあん1枚、昆布や椎茸で出汁をとったみそ汁の上澄みのような吸い物からはじまり、徐々に全粥になります。皆さんが想像している精進料理の様なものは1月の後半に出されます。そして睡眠は午後11時半から午前2時15分です。寒中での水行、睡眠不足、食事制限で僧侶としての精神力と体力が鍛えられます。

今年は 120 名集まり、修行を成満した者は、全国へ帰って行きます。そして自分のお寺でそれぞれ「帰山式」を行います。私は出所してすぐ時差ぼけの中、指導者として修了証書を授与する役目があったので、北海道から沖縄まで 40 か所巡って参りました。そして、その途中、茨城県でアルファードを盗まれました(笑)。

荒行を 10 回達成すると「阿闍梨(あじかり)」という称号が与えられますが、私は現在 9.5 回となっております。というのも、コロナ禍で指導者のみで堂をお守りした年があり正規の 1 回ではないからです。今年の 10 月から来年 2 月まで入行して、その称号をいただける予定になっております。

私どもの組織は全国で会員が約 3,000 人です。指導者を正伝師といいます。その下に副伝師が 5 人います。そのトップが筆頭副伝師といい、私はその役職です。学校でいうと教頭先生のようなものなので事務的なことから行政のことまで責任が重くのしかかっております。こうして娑婆にいる間が、お酒も飲めて一番気楽で安心していられます。来週からまた札幌で打ち合わせ会議があるのでそこからまた忙しくなります。次年度杉戸 RC は 55 周年記念式典があるとのことで、協力できる範囲で協力させていただきたいと思います。



著者紹介

仁部前誠 (にべぜんじょう)

1988年埼玉県生まれ。立正大学仏教学部宗教学科卒業。妙見山(上)原寺副住職。2012年より日蓮宗宗務院に準職。2016年、日蓮宗宗務院所初任修成。2020年よりRadioTalkにて、毎週月曜日に「midnight temple radioお寺ラジオ」を配信。配信しているのモットーは、「法華経の話をほとんどしませんが、すべては法華経の話です」。『あなたに贈る 残念な世界を肯定する8つの物語』(漫画・やじまけん/監修・佐藤信子×日蓮宗/徳間書店)制作プロジェクトに参加。

著者紹介

仁部前叶 (にべぜんきょう)

1991年埼玉県生まれ。立正大学仏教学部宗教学科卒業。妙見山(上)原寺副住職。さいたま市緑区保蔵町。2015年、日蓮宗宗務院所初任修成。2020年、仏教先生職研究会「死の体験旅行」講師を務める。同年、上原寺別院「前葉結社」を設立。「祈りと誓いのちを継ぐ寺」であることを目指し、命の強さと有り難さについて伝えるべく活動している。

仁部会員の御子息二人が、ネットラジオや X で発信し、今どきのお坊さん兄弟として、仏教の本質とその正しい使い方について、ゆる〜く、だけどキチンと教えてくれる本を出版していますので、是非ご一読ください。

会員報告

先週お話した、私が 2013 年に規定審議会出席のため、シカゴへ行ったという話をしましたが、家でその当時のレポートが見つかりました。

川口西 RC 提案の「ロータリー綱領に新世代の奉仕と育成に関する第 5 項目を追加する件」は、賛成 337 反対 175 で、理事会付託となり、2016



関口会員

年規定審議会に「新世代をロータリーの目的第 5 項目に追加する件」として提案するよう決定されました。2014 年の当地区大会で決議の準備に入ると思われる。と書かれています。

出席・スマイル報告

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
35	16	19	0	(12)	77.14%

大作会長: 本日が今年度最終例会となります。来週は親睦バス旅行です。宜しくお願い致します。

鈴木幹事: 6 月なのに夏の暑さになりました。暑さに負けないように気を付けましょうね。

関口会員: 今年の米はどうなのでしょう。元造り酒屋としては、酒米が心配です。

武井会員: 誕生祝いありがとうございました。本年度の例会場での例会は最後になりましたね。

折原会員: あまりに暑いので日傘買いました。

落合(喜)会員: 毎日暑い日が続きますネ。梅雨はどこに行ってしまったの? 私達高齢者は水分を沢山取って、体調に気を付け頑張りましょうネ。

栗原会員: 今年あまり出席できずに申し訳なかったです。下津谷さんの時には、少しは出られる様に頑張ります。

郡嶋会員: まだ 6 月なのに毎日暑いですね。梅雨は消滅したのでしょうか。

長岡会員: 会長、幹事さん、1 年間ご苦労様でした。異常気候もう真夏。

田中会員: 会長幹事ご苦労様でした。

仁部会員: 昨この一週間、山梨、名古屋と言ってきましたが、日本中どこも暑い。来週、札幌、涼しい事願っています。

真中会員: 今朝早く最年長の従兄弟が 99 才で亡くなりました。寂しいです、次は俺かな?

下津谷会員: いよいよクラブ協議会ということで身が引きしまる思いです。

矢島会員: 大作会長、渋谷ガバナー補佐、鈴木幹事、一年お世話様でした。戸賀崎さん、永い間地区青少年交換委員ありがとう御座いました。

宮田会員:

スマイル本日投入額	25,000円
スマイル累計額	801,800円
スマイル目標額	*****

ご協力ありがとうございました